

## 仕様書

### グリーンイノベーション基金事業統括室

#### 1. 件名

グリーンイノベーション基金事業のダッシュボード等に関する調査

#### 2. 背景・目的

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、NEDOは、野心的な目標にコミットする企業等に対して、最長10年間、研究開発・実証から社会実装までを継続的に支援する「グリーンイノベーション基金事業」(以下、「基金事業」という。)を推進している。本基金事業を研究開発だけで終わらせることなく、開発した技術を社会実装し、市場拡大していくことが重要であり、そのためには、本基金事業の資金を呼び水として、企業等の研究開発・設備投資を誘発し、国内外の幅広い事業者との連携やESG投資等を呼び込むことが必要である。

こうした背景を踏まえ、本基金事業で実施するプロジェクトの内容や進捗情報、関連産業・技術の動向等を分かりやすく情報発信することを目的として、NEDOウェブサイト上に本基金事業の特設サイト<sup>2</sup>を構築し、プロジェクト情報やダッシュボード<sup>3</sup>(以下、「ダッシュボード等」という。)を掲載している。

本調査では、ダッシュボード等の更なる高度化に向けて、本基金事業や関連産業・技術に関心を持つ事業者や金融機関、投資家等に有益な情報を提供するために必要なダッシュボード等の基本構成や表示方法の最適化等を検討する。

#### 3. 内容

##### (1) ダッシュボード等の最適化検討

本基金事業のダッシュボード等に類似した国内外の事例を調査し、その有用性等を確認するとともに、国内のみならず諸外国の事業者や金融機関、投資家等のそれぞれ異なる観点で投資判断を行う複数の主体にヒアリングを行いながら、本基金事業のダッシュボード等の課題を抽出する。これにより、本基金事業のダッシュボード等に付け加えるべき事項や見直しを行うべき観点を整理し、ダッシュボード等の基本構成や表示方法の最適化を検討し、改善案を提示する。

##### (2) ダッシュボード等の最適化事例の提示

本基金事業で実施するプロジェクトの内、少なくとも2つ以上のプロジェクトについて、(1)の改善案に基づき、最適化されたダッシュボード等の具体的適用事例を提示する。併せて、最適化されたダッシュボード等の本基金事業の特設サイトへの実装に向けて、WEBサイトの構築を担う『グリーンイノベーション基金事業』に資する広報に関する調査」の実施者と連携の上、実装時の課題抽出や対処方針の検討にも取り組む。

<sup>1</sup> [「グリーンイノベーション基金事業の基本方針」](#) (令和5年2月24日改定、経済産業省) を参照。

<sup>2</sup> <https://green-innovation.nedo.go.jp/>

<sup>3</sup> <https://green-innovation.nedo.go.jp/dashboard/>

4. 委託期間

NEDOが指定する日から2023年7月31日まで

5. 予算額

20百万円以内

6. 報告書

提出期限：2023年7月31日

提出方法：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って作成の上、提出のこと。

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上